みんながチャレンジ　明日に向かって　本気でGO！

本郷の輝き

横浜市立本郷小学校
学校学年便り３月号
令和６年２月２９日

横浜市栄区中野町１６－１　電話　８９１－６８１３

https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hongo/

「今年度も残り１か月」

校長　瀧田 健二

早いもので令和５年度も最後の１か月を残すのみとなりました。コロナが５類へ移行となり、学校の教育活動も制限がなくなってきた１年でした。コロナ禍でＩＣＴ活用、デジタル化が一気に進み、今ではタブレットを活用しての学習が当たり前となっています。コロナ禍が明けても教育ＤＸは加速して進んでいきます。文部科学省や教育委員会も教育ＤＸの推進を打ち出しています。

教育ＤＸとは、教育分野における Digital Transformation（デジタルトランスフォーメーション）のことで、データやデジタル技術を活用して、学校教育をより良く変革することを意味します。教育ＤＸでは、個人にあった教育や指導を行うことを目的としています。従来の教育では難しかった部分をデジタル活用で補い、個人に合った学びを行うように工夫する狙いがあります。今後も教育ＤＸは、ますます浸透していくことでしょう。

さて、３月１９日（火）に第１３２回卒業証書授与式が挙行されます。６年間の小学校生活の集大成として、卒業証書を受け取り、自分自身の６年間を振り返ることでしょう。そこには、感謝・思い出・成長・友だち・未来への夢など、たくさんの思いが詰まっています。自身の成長と、自分がたくさんの人に支えられていることを実感し、家族をはじめ周りの人たちへ、改めて感謝の思いをもってほしいと願っています。

この一年間、保護者の皆様、見守り隊やボランティアの皆様、そして地域の皆様には、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。子どもたちの成長と同様に、学校の教育活動もまた、たくさんの人に支えられて成り立っています。来年度も「学校・家庭・地域で３本の矢」となり、子どもたちが楽しい学校生活が送れるように、教職員一同全力で取り組んでいきたいと考えています。地域の皆様、保護者の皆様には、一層のご理解とご支援をお願いいたします。